



ゆうメール

世田谷パブリックシアター SETAGAYA PUBLIC THEATRE

# 学芸プログラム

## 通信

No.29 2025年9~10月号



四季ならぬ二季という言葉が生まれましたが、今年の秋は9月といってもまだまだ暑く、10月の中旬になっていきなり涼しさを超えて寒くなるという、まさに夏から冬が一気にやってきた感じでした。

さて、この秋の学芸事業は、「かなりゴキゲンなワークショップ巡回団」が世田谷区内の小学校、中学校を数多く回った他、劇場でも学年を超えた「子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ」や「デイ・イン・ザ・シアター」も活発に展開しました。また「世田谷パブリックシアター中学生演劇部」も劇団「いいへんじ」を主宰する中島梓織さんの進行のもと創作活動に入りました。今年は例年以上に参加者も多く、楽しい創作現場となりました。

加えて「ひらけ!絵本」では、0~2歳児向けと3~6歳向けに分けて、絵本を通してコミュニケーションを図る事業も展開しました。進行役の皆さんによって、身振りと簡単な擬音だけで絵本を説明するうちに、幼児が敏感に反応する姿は感動的なものがありました。見学されたご家族のみなさんにとっても、家庭内でのコミュニケーションの参考になったことと思います。そして幼い子どもたちにとって、感受性を養う良い機会になったのではないのでしょうか。

また学術活動としては、劇場の海外招聘公演の「ピーピング・トム」と「カンパニー・ルーブリエ」によるワークショップの他、劇場のフィーチャード・シアターとして11月に公演を行う劇団ヌトミックの主宰者、額田大志さんによるSPTラボラトリーを開催し、「音、ことば、からだをタイムラインに配置する」をテーマにワークショップとクロストークを実施しました。額田さんが舞台芸術の可能性として、音楽と言葉、そして身体を同価値に並べて表現をする方法に、新しい視点を感じると共に、舞台の表現の可能性を広げてくれると感銘を受けました。

これからも、世田谷の学芸部門は、コミュニケーション活動に加え、学術面の活動もますます充実していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

世田谷パブリックシアター・芸術監督 白井 晃

### 11月・12月のピックアップニュース 10月31日時点

\*WS=ワークショップの略

子ども	11月1日(土)	『世田谷パブリックシアター 中学生演劇部』(区大会編)区大会1日目	中学校演劇支援
	11月2日(日)	『世田谷パブリックシアター 中学生演劇部』(区大会編)区大会2日目	中学校演劇支援
	11月3日(月・祝)	『子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ 11月のでたらめ合体!編』	子どものための演劇WS
	11月16日(日)	『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編)	中学校演劇支援
	11月26日(水)	『かなりゴキゲンなワークショップ巡回団』用賀中学校2年生	学校のための演劇WS
	11月27日(木)	『ひらけ!絵本』0~2歳向け/3~6歳向け	子どものための演劇WS
	12月18日(木)	『かなりゴキゲンなワークショップ巡回団』ほっとスクール城山	学校のための演劇WS
	12月20日(土)	『子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ 12月のならせ!除夜の鐘編』	子どものための演劇WS
区民	12月14日(金)	『デイ・イン・ザ・シアター~落ち葉の頃のふたり編~』1日限りの「演劇&劇場」体験ワークショップ	劇場での演劇WS
	12月22日(月)	『デイ・イン・ザ・シアター~冬至とかぼちゃとクリスマス編~』1日限りの「演劇&劇場」体験ワークショップ	劇場での演劇WS
専門家庭教育	11月11日(火)	せつさんゼミ③~SPTラボラトリー	専門家庭教育
	11月10日(水)	せつさんゼミ④~SPTラボラトリー	専門家庭教育
	12月19日(金)	聞き書きを演劇に立ち上げるワークショップ~SPTラボラトリーゼミ①	専門家庭教育
	12月27日(土)	聞き書きを演劇に立ち上げるワークショップ~SPTラボラトリーゼミ②	専門家庭教育
	12月28日(日)	聞き書きを演劇に立ち上げるワークショップ~SPTラボラトリーゼミ③	専門家庭教育

# 2025年9月～10月学芸事業一覧

子ども …… 子どものためのプログラム 区民参加 …… 世田谷区民、その他一般参加者のためのプログラム  
 地域連携 …… 区内施設、NPO他と協力して実施するプログラム 専門家育成 …… レクチャーや人材育成の取組 ☆ …… 公演と連携しているプログラム

9月

- 3日(水) ● 『かなりゴキゲンなワークショップ巡回団』(以下、『巡回団』)
- 8日(月) ● 船橋小学校2年生 地域連携  
(進行役:大道朋奈)
- 9日(火) ● 『デイ・イン・ザ・シアター～なくなりつつある秋…編～』  
1日限りの「演劇&劇場」体験ワークショップ 区民参加  
(進行役:富永圭一)
- 10日(水) ● 『巡回団』船橋小学校2年生 地域連携  
(進行役:大道朋奈)
- 11日(木) ● [ラボ]『実践記録ゼミ～SPTラボラトリー』2/3回目 専門家育成  
18:30～21:00 (講師:渡辺貴裕(東京学芸大学))
- 12日(金) ● 『巡回団』船橋小学校2年生 地域連携  
(進行役:大道朋奈)
- 14日(日) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 1/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)  
自分の通っている学校に演劇部のない子、演劇をやってみたく、様々な中学生たちが集まる中学生演劇部。11月2日(日)に成城ホールで行われる世田谷区中学校演劇発表会での発表を目指し、9月から土日を中心にワークショップを13回実施した。進行役は中島梓織さん。今回参加した中学生は総勢19名。個性豊かなメンバー一人一人の得意なこと、やってみたいことを詰め込んだ、歌あり、ダンスありの大変盛りだくさんなエネルギー溢れる劇をつくりあげた。
- 15日(月・祝) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 2/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 16日(火) ● 絵本読み聞かせワークショップ  
『ひらけ!絵本』おともだち・ララ保育園 子ども  
(進行役:青山公美嘉、伊藤恭平、大道朋奈、山本雅幸)
- 18日(木) ● 『巡回団』深沢中学校2年生 地域連携  
(進行役:すずきこーた、とみやまあゆみ)
- 19日(金) ● 『巡回団』赤堤小演劇クラブ 地域連携  
(進行役:田崎葵)
- 19日(金) ● 『巡回団』船橋小学校2年生 地域連携  
(進行役:大道朋奈)
- 20日(土) ● 『巡回団』経堂小学校5年生 地域連携  
(進行役:すずきこーた、とみやまあゆみ)
- 20日(土) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 3/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 20日(土) ● 子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ 9月の平安の日記帳編 子ども  
13:00～17:00 (進行役:田崎葵)
- 21日(日) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 4/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 22日(月) ● 『巡回団』船橋小学校2年生 地域連携  
(進行役:大道朋奈)
- 23日(火・祝) ● 『ひらけ!絵本』子ども  レポート  
A 10:30～11:15 (0～2歳向け)、B 15:00～15:45 (3～6歳向け)  
(進行役:青山公美嘉、伊藤恭平、大道朋奈、山本雅幸)
- 23日(火・祝) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 5/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 25日(木) ● 『巡回団』奥沢小学校2年生 地域連携  
(進行役:富永圭一)
- 26日(金) ● 『巡回団』奥沢小学校2年生 地域連携  
(進行役:富永圭一)
- 28日(日) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 6/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 28日(日) ● ピーピング・トム『トリプティック』関連企画 専門家育成 区民参加
- 29日(月) ● ・ブレット&『サード・アクト/Third Act』特別上映会:9月28日(日) 15:40～17:30  
・パフォーマンスワークショップ  
Aコース【一般向け(ダンス経験不問)】:9月28日(日) 13:00～15:00  
(講師:フランク・シャルティエ Franck Chartier)  
Bコース【ダンサー・パフォーマー向け】:9月29日(月) 13:00～15:00  
(講師:エリアナ・ストラガペーデ Eliana Stragapede)
- 29日(月) ● 『巡回団』奥沢小学校2年生 (進行役:富永圭一) 地域連携
- 29日(月) ● 『巡回団』給田小学校2年生 (進行役:大道朋奈) 地域連携

「秋といえば?」で思い浮かぶワードをホワイトボードに書き出しました。さつまいも、金木犀、お月見、さんま・・・など、秋を感じるワードがずらり。その中から自分が一番気になったワードについて、劇を創作しました。「食べ物人間が演じるとダイナミックになった。お腹が空いた」「早く涼しくなってほしい」といった、秋を楽しみにする感想が多く出ました。



今年度集まった中学生は、個性豊かなエネルギー溢れる面々でした。子どもたち自身が決めた劇のタイトルは「急がば踊れ!トンチンカン☆」。今回参加した子どもたちをまさに表していたようなタイトル。けっして器用な子ばかりではなく、スムーズにいかないことも多々ある中で、それでもポジティブに楽しめる子どもたちの魅力が最大限に詰め込まれた劇になったように思います。



『枕草子』を読み、平安時代の季節ごとの楽しみを想像し、そこに描かれた景色や動物などを身体で表現しながら、その情景を味わいました。自分たちが実際に体験した、夏のプールや冬のクリスマスなどの「をかし」な場面も考え、細やかな心の動きを伝える、まさに随筆のような劇をつくりあげました。



主宰のフランク・シャルティエによる一般向けコースでは、参加者ひとりひとりが胸に秘めた個人的エピソードを即興的なムーブメントとともに思い切って発散してみる!という演劇的な課題にチャレンジ。現実と虚構がないまぜとなるカンパニーの創作方法に触れ、まさに独自の世界観を覗き見るワークショップとなりました。



10月

- 1日(水) ● [ラボ]『実践記録ゼミ～SPTラボラトリー』3/3回目 専門家育成  
18:30～21:00 (講師:渡辺貴裕(東京学芸大学))
- 2日(木) ● 『巡回団』給田小学校2年生 地域連携  
(進行役:大道朋奈)
- 3日(金) ● 極楽フェス・スピンオフ企画 地域連携  
『第3集会所前の広場で草むしり。そのあとみんなで豚汁を食べて花火をするよ!』劇場が地域団体と共に、2019年から年1回実施してきた『極楽フェス』。今回は、スピンオフ企画として、町会や福祉団体が連携する自発的な取組が行われた。
- 5日(日) ● 『世田谷パブリックシアター 劇場ツアー』区民参加  
①13:00～14:30劇場ツアー  
②16:30～18:00劇場ツアー+舞台体験
- 7日(火) ● 『巡回団』給田小学校1年生 地域連携  
(進行役:大西由紀子)
- 8日(水) ● 『巡回団』給田小学校2年生 地域連携  
(進行役:大道朋奈)
- 9日(木) ● 『巡回団』給田小学校1年生 地域連携  
(進行役:大西由紀子)
- 10日(金) ● 『巡回団』給田小学校1年生 地域連携  
(進行役:大西由紀子)
- 11日(土) ● SPTラボラトリー ワークショップ&クロストーク 専門家育成  
「音、ことば、からだをタイムラインに配置するノストミックの現在地」  
13:00～17:00ワークショップ(講師:額田大志(作曲家、演出家、劇作家))  
19:00～21:00クロストーク(トークゲスト:徳永京子(演劇ジャーナリスト))
- 11日(土) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 7/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 12日(日) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 8/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 13日(月・祝) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 9/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 13日(月・祝) ● 『子どもごちゃまぜ演劇ワークショップ 10月のウンチってどこに行くの?編』子ども  
13:00～17:00 (進行役:すずきこーた)
- 14日(火) ● 『デイ・イン・ザ・シアター～シン・運動会編～』  
1日限りの「演劇&劇場」体験ワークショップ 区民参加  
19:00～21:00 (進行役:青山公美嘉)
- 14日(火) ● 演劇WSラボ ゆるっとビブリオバトル② 専門家育成
- 14日(火) ● 『巡回団』給田小学校1年生 地域連携  
(進行役:大西由紀子)
- 15日(水) ● 『巡回団』給田小学校1年生 地域連携  
(進行役:大西由紀子)
- 18日(土) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 10/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 19日(日) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 11/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 24日(金) ● 『巡回団』赤堤小演劇クラブ 地域連携  
(進行役:青山公美嘉)
- 25日(土) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 12/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 26日(日) ● 『世田谷パブリックシアター中学生演劇部』(区大会編) 13/16回目 子ども  
13:30～17:00 (進行役:中島梓織)
- 28日(火) ● カンパニー・ループリエ/ラファエル・ボワテル
- 29日(水) ● 『Ombres Portées/キャストシャドウ』関連企画 区民参加 専門家育成  
Aコース【一般向け(パフォーマンス経験不問)】:10月28日(火) 19:00～21:00  
Bコース【パフォーマー向け】:10月29日(水) 18:00～21:00  
(講師:ラファエル・ボワテル)
- 31日(金) ● 区大会 仕込み日 子ども



赤堤小学校より、今年度「演劇クラブ」が立ち上がったので、相談ののってほしいというご依頼をいただき、WSを実施しました。4年生～6年生の、演劇に意欲的な子どもたちで、クラブの活動は、方針や練習方法も、児童が中心に進めているとのこと。自分たちのやりたいことがありながらも、進行役の提案にも「いいよ!」と前向きに取り組んでいます。全2回のWSで、内容の違う2つのクリスマスの劇を創作しました。

ゼミ生が劇場主催のワークショップを観察し、そのことを記録したレポートを読み合いました。普段は進行役として現場に関わることの多いゼミ生にとって、他者の現場を客観的に観察し、自身の視点を確認しながら言語化する体験はとて有意義な時間になったのではないかと思います。また、レポートを元にゼミ生同士で語り合う時間はとても貴重な場となりました。



いつもはトイレで見送るウンチを、その先まで追いかけてみると、どうなっているのでしょうか? 食べ物が消化されてウンチになる仕組みや、下水道・下水処理場の仕組みなど、少し難しい内容もありましたが、みんな興味津々で取り組み、ウンチの大冒険を描いた劇を繰り広げました。



秋といえば運動会! 集まった参加者で、運動会の新競技を考えて、劇にしました。当日の参加者は、どちらかといえば運動会は苦手だった...という声が多数。ですが、終わった後には「学校の運動会より楽しかった」「ルールを自分たちで作れたら、もっと楽しい運動会になるのかも」といった話が出ました。



演劇やダンスなどの要素も盛り込みつつ、身体を大きくくつかったフロアワークや即興を中心に、ラファエル・ボワテルのメソッドを体験。パフォーマー向けコースでは、カンパニー・ループリエが得意とするハーネスをつけての空中での表現や、『キャストシャドウ』出演者の指導によりエアリアル・ストラップの技術も学びました。





## SPTラボラトリー ワークショップ&クロストーク

### 「音、ことば、からだをタイムラインに配置する／ヌトミックの現在地」

日時：2025年10月11日(土) 13:00～17:00 (WS)、19:00～21:00 (クロストーク)

場所：稽古場B 参加者：15名 (WS)、23名 (クロストーク) 講師：額田大志 トークゲスト：徳永京子

「SPTラボラトリー」は、さまざまなバックグラウンドを持つ人たちが集まり、演劇と劇場の可能性について思考・実験することを目的とした世田谷パブリックシアターの人材育成事業です。「演劇ワークショップラボ」(登録制)を軸に、ゼミや公開レクチャー、自主企画などを年間通して実施しています。今回は、新たな才能を持ったアーティストを支援する提携企画「フィーチャード・シアター」\*に選出された、演劇カンパニー「ヌトミック」の主宰で作曲家・劇作家・演出家の額田大志さんを講師に招き、独創的な表現の創作プロセスに焦点を当てたワークショップとクロストークを開催しました。

ワークショップでは、「音楽ってなんだろう?」という問いを出発点に、オーケストラの演奏、ノイズ音、足音などを聴き比べ、いろいろな音が音楽になり得るといふ額田さんの視点を共有したあと、稽古場にあるものを使って音を探る作業を各自で行い、それを持ち寄って一つの時間軸に並べていくワークショップをグループに分かれて実施。また、クロストークでは、徳永京子さんをゲストに迎えて、ヌトミックの活動の軌跡を追いながら、作曲家の視点で見た平田オリザ氏の劇作、『ガラスの動物園』における足の不自由な姉の描き方など、額田さんの創作の原点や演出の特徴に触れ、その手法の核心に迫る一方、近年の小劇場における新たな動向について考察。質疑応答を交え、今後の演劇のあり方全般について、実りある濃密な対話が繰り広げられました。

\*世田谷パブリックシアターでは、時代とともに変化する表現のかたちに対応しながら、新たな才能との出会いを目指す取り組みとして、芸術監督が推薦するアーティストやカンパニーを迎え、公演を支援するフィーチャード・シアターを昨年度よりスタート。ヌトミックは新作「彼方の鳥たちの話」をシアターラムで上演した(2025年11月22日～30日)。



## おやこで楽しむ! 絵本読み聞かせワークショップ『ひらけ!絵本』

日時：2025年9月23日(火・祝) A 10:30～11:15 (0～2歳向け)、B 15:00～15:45 (3～6歳向け)

場所：ワークショップルームA 進行役：青山公美嘉、伊藤恭平、大道朋奈、山本雅幸 参加人数：43名

「ひらけ!絵本」は、おやこで絵本の読み聞かせを聞いたり、一緒に声を出したり、身体を動かしたりしながら、物語の世界をのびのびと楽しむ参加型のワークショップです。コロナ禍以降、劇場でのWSに未就学児と保護者の参加が増えたことを受け、「安心しておやこで参加できる演劇体験の場をつくろう!」という思いから、昨年度よりスタートしました。9月に行った「ひらけ!絵本」には、0～2歳向けに18名、3～6歳向けに25名の方々が参加しました。0～2歳向けでは、絵本を通して親子でふれあい、登場人物になりきったり、楽器の音色を楽しんだり、絵本の世界を五感で感じながら過ごしました。絵本の世界を想像してつくったオブジェクトシアターも行い、小さな子どもたちが目を輝かせて見入る姿が印象的でした。3～6歳向けでは、だるまさんになりきって火を噴く竜から逃げたり、身体いっぱいをつけて花火になったりと、全身で絵本の世界を楽しみました。子どもたちの豊かな発想と元気な動きに、会場には笑い声があふれました。WSのあとは、おしゃべりしたりWSで使った小道具で自由に遊んだりできる「まったりタイム」。物語の続きを楽しむように遊ぶ子どもたちと、リラックスした表情の保護者の姿が見られました。絵本を通じて、想像し、動き、ふれあう——そんな時間をおやこで分かち合う「ひらけ!絵本」。これからも、誰もが安心して表現の世界を楽しめる場として続けていきます。

